

【受講者の一言感想】編 紹介 (当日回収分のみ)

第2回 テーマ:「お薬の発明と次世代医療への挑戦」

講師: 長浜バイオ大学教授 長谷川 慎 先生



- ◆ 今日も、とてもおもしろい講義をありがとうございました。最後の方の新しい抗がん剤のお話、とても興味深く感じました。医療費の高騰化が、保健行政の破綻を！と言われていますが、研究が進み、誰もが安心して医学薬学の発展の恩恵を受けられるようにと願います。(賞を受けられた微粒子検出装置の開発、すばらしいですね。) バイオカフェの話も、とてもためになりました。(女性 70 歳)
- ◆ 2年目の受講です。大変興味深い話で、あっという間に終わった感じです。特に抗がん剤の話は、よく理解できました。分子標的抗がん剤、プレジジョン・メディスンの今後の進展・開発は期待されます。(男性・70 歳)
- ◆ 薬の歴史がわかりやすく説明されていて、良かったです。薬の作用のメカニズムがまだよくわからないのに利用されているのは、興味深かったです。がん治療のメカニズムと薬の作用との関係が少しわかってきた。なかなか深みのある、おもしろい分野ですが、なかなか追いつけないのが残念です。勉強しなくては…色々な事を知ることは楽しいことです。(男性・67 歳)

- ◆ ①「プラセボ」という名前を覚えました。そのことが解っただけでも、これは役に立ちます。薬は飲んだ。これで助かった！と思うだけでも自信がつくから、あとは自分の力で生きていくのだと知りました。つまり、それは自力で立ち直った！と言うことですね。それで、とりあえず良かったとしましょう。そして、次の課題へと進みましょう。
②AIに助けられ、そのAIを使いこなす人間であり続けたいと決心いたしました。生きていければね。その前に死んでしまう未来が見えて来ました。
③糖尿病の薬が、改善されてきている!! と感謝しています。薬学者たちの成果でしょう。「トラゼンタ」という名の薬です。一年前から使い始め、小生のHgb A1cは8.5→6.7まで下がりました。関係された学者や起業家やその他の多くの人々の努力に感謝している毎日です。(男性 88 歳)



- ◆ 二度目の参加ですが、超真面目な感じの長谷川先生の熱心な講義を拝聴していると、自然に背筋が伸びる気が致します。この老人達の姿を、教室の学生さん達が見たらびっくりするでしょうね(笑) 今後の講義も大変楽しみです。(女性 79 歳)
- ◆ 今日の講義、とても参考になりました。難しい内容をわかりやすく説明して下さり、楽しく学ぶことができました。レジメで化学式が出てくるとのことので心配でしたが、とてもわかりやすかったです。医学は日進月歩で怖いようですが、ガンも一日も早く治療満足度がUPされることを望みます。「がんが分かる本」で勉強したいと思います。(女性・79 歳)



- ◆ 今年で2年目になりました。1年目より理解できた気がします。これからも、わかりやすい講義をお願いします。(男性・55 歳)

- ◆ 薬の歴史がよくわかりました。抗癌剤について知りたくて、今日の講義を楽しみにしていました。最新の薬の発展にビックリし、最後にA Iが出てきて、この分野でもA Iなのか。薬の発展以上に、A Iの発展にもっとビックリしました。(女性・55歳)
- ◆ モニターを使用した、メリハリがあり、歯切れのよい、わかりやすい講義でした。父親ががん(ステージ4)闘病中で、バイオの世界の講座を受講しました。興味深い話を聞くことができ、これからも楽しみです。(女性・48歳)
- ◆ 今回は、創薬の歴史から、最先端の創薬技術開発へのプロセスがよく理解できました。ガンの病歴もありますので、バイオ医薬(抗体医薬品)など、我が人生で近い将来、夢の治療薬にお世話になるのではないかと考えます…。(男性・



74歳)

- ◆ 文系の私には、まったくわからないと思い込んでいましたが、先生の説明が良く、かなりの事が解りました。「もう少しゆっくり話していただければ」と「私の勉強度合が増えてくれば」が必要かなと思いました。(男性・80歳)
- ◆ 一番身近な、薬についてのお話しにとっても興味沸いたのと、先生のとても分かりやすく楽しいお話が良かったです。講座を受けると、こういった日頃ニュースや話の中で出てくることが無いことが勉強できて嬉しいです。ありがとうございました。(女性51歳)
- ◆ がん細胞が、ゆっくりゆっくり分裂するとは思いませんでした。(とても早いスピードで分裂すると思っていました。)(女性・68歳)
- ◆ ガンとは、今のところ無関係(?)に過ごしていますが、とても興味深く、おもしろい講座でした。知らない世界のお話を聞かせていただくのは楽しいです。次回も楽しみにしています。(女性・72歳)
- ◆ 第2回目、少しずつですが興味が湧いてくるようになりました。新しい知識、少しずつ吸収していきたいと思います。“病は気から”⇒“薬も気から”よくわかりました。(男性・62歳)
- ◆ なぜか! 今回の講義は、とてもよくわかりました。先月よりかしくなったのでしょうか? いえ、そんな事は絶対にあるはずはなく、たぶん、今の自分が知りたかった内容だったのだと思います。先生の熱い講義、カラダを使ったお話し(「C I」のせんたくバサミのくだりなんか、、、)で、とても伝わり、引き込まれました。(女性57歳)
- ◆ いろいろなお薬の話を教えていただき、楽しく聴かせて頂きました。今の薬が100年くらい前から



だとのことで、歴史の浅いことに改めて驚きました。バイオカフェの免疫の話もありがとうございました。(女性57歳)

- ◆ がんを中心に素晴らしい薬が開発されていきます。びっくりする程、高くついている。やがて落ち着き、保険が適用されるようになり、日本はずばらしい。しかし、地味な高齢者医学はすすんでい

いえるのだろうか。実はいろんな所で、高齢者パッシングは根強い。(ひがみかな?) (女性81歳)

- ◆ 文系の頭には、、、新鮮な知識でした。むずかしかったような、、、でも、息子が入学したので、少しでも息子との会話がはずむよう、母も頭をフル活用したいと思っています。何回参加させてもらえるか分かりませんが、周りの先輩方をはげみに!!がんばりたいと思っています。(教室が少し暑かったです。)(女性50歳)
- ◆ 抗がん剤の進化は、早い様ですが、近未来のプレジジョン・メディスンが一般に広まる日を待っています。パワフルな先生のお話も、楽しく、すぐに時間が過ぎてしまいました。又、次回も楽しみに

しています。(女性・70歳)

- ◆ 色々な方の努力により、お薬を発明していただき感謝をしております。お薬の開発に国からの援助が下りることを祈っています。又の講義を楽しみにしています。わが子も熱心に長浜バイオ大学で勉強してくれることを望みます。(女性・51歳)
- ◆ 薬の歴史がよくわかった。抗体・抗原と免疫の話をもう少し詳説してもらいたかった。(男性・67歳)
- ◆ 薬と医療の歴史と発展を大変解りやすく説明されよく理解できました。がん細胞の仕組みもよく解りました。ありがとうございました。(男性・69歳)
- ◆ わかりやすいお話で現実的な事にも触れていただき、もっと沢山聞いていたいぐらいです。(未記入)
- ◆ 楽しくお薬の歴史、発明が学べました。(女性・54歳)
- ◆ 薬の歴史・発達・発展からPD-1迄、抗体医療の話でよく理解できました。(男性・75歳)
- ◆ 毎日、6種類服役。“病は気から”プラセボ効果で減らせないか。薬同志でイタツラしないか心配。早く個別化医療が普及されるとイイナ～。(男性・70歳)
- ◆ 初期の風邪には、V、Cが効くと云われていたように思っているのですが、これの真偽はどうなんでしょう。/ 今日楽しい講義でした。(女性・78歳)
- ◆ 先生のわかりやすい説明で楽しかったです。実薬とプラセボの比較による臨床試験など、参考になりました。又、がん免疫治療効果のメカニズムもわかりやすかったです。(女性71歳)



- ◆ 薬の歴史・薬の知識が少し得られてよかった。(女性)
- ◆ 昨年の資料と自分の記録を事前に読んで来ましたので、今日は比較的、よく理解できました。(男性・77歳)
- ◆ 免疫の経験がある高齢者にもいいことがあると聞き、少し喜んでます。難しい言葉も沢山出てきましたが、少しずつ理解できるようになっていると思います。(女性・73歳)

◆ 病気の原因のわからない太古から、いや、まだサル時代から、経験で薬と思われるものを使っていた。ところが、権威的な階級や宗教が社会にできると、原因を悪魔等のしわざと考え、とんでもないものを薬として用いる。…健康で長生きしたいという願望を支える医療・薬学の熾烈な歴史があって近年の医学の発展がある。今、ガン宣告されても、ある程度、冷静さを保てるような気がします。

(未記入)

- ◆ 軽快な講義、とても楽しかったです!! 先生のお話を聞ける学生さん達は幸せですね。ありがとうございました。(女性・48歳)
- ◆ 難しい内容なのに、とても楽しかったです。(女性69歳)

◎バイオカフェ：「ひとこと聞きたい・しゃべりたいカード」の記入分 ご紹介【参考】

…回収分のごく一部です。直接会場できかれたことなど、他にも沢山ありました
が省略します。又、先生の回答は、カフェの中で自由に楽しく展開されました。ここでは、内容は省略です。



…ぜひ、まだ参加されていない方はバイオカフェにもご参加ください。これも発見多く、リラックスして、楽しいですよ!!





【一部】

- アレルギーのメカニズムや対処法が聴きたい。 歴史と現状、今後の展開と見通しなど学習したい。
- オプジーボとガンのことで、もう少しわかりやすく説明してほしい。今後、この薬でガンは完全に減り、この世界で、こわくないガンになるのか？●風邪をひきやすいと免疫力がないと言われますが、癌の免疫細胞、インフルエンザの免疫細胞とどう違うのですか？●初期の風邪には、V、Cが効くと云われていたように思っているのですが、これの真偽はどうなんでしょう？●新薬の開発から臨床～認可の経緯を教えてください。よろしくお願いいたします。●水泳選手の池江璃花子さんは、白血病ですが、基本的には“不治の病”では無く、現在は、完治出来る病と言えるのでしょうか？ 例えば、保険OKとなった¥3500万円/回の薬を使うことによって。●ガン免疫治療薬による副作用、免疫細胞のPD-1のブレーキをかける細胞がん？の正常細胞への影響？ ●従来の抗がん剤と分子標的抗癌剤等との副作用の発生及び強度・質の違いはどうですか？ …等々

■■ 「バイオの世界」担当者から皆さまへ ■■

今年も、熱心な聴講、本当にありがとうございます。また、一言感想も沢山いただき感謝です。世間では「認知症防止トレーニング」も様々、紹介されていますが、この感想文を拝見したり、授業での学ぶ姿勢を拝見していると、受講生の皆様には、まったく縁がなく、ますます脳に磨きがかかっているように思います。様々な年代層の方が受講していますが、学ぶ姿勢・楽しさがお互いに伝わってくる講座で、先生や手伝って下さっている方々とも、喜んでいる次第です。今後も、ちょっとした感想や発見・要望等遠慮なく「ひとこと感想」をお書きください。◆本日の講師は、女性の岩本先生です。先生からも、バイオ講座はとても楽しみです…と今年もメッセージをいただいています。今年も私たちの細胞の中での不思議な世界を語っていただけます。更に次回は、大島先生が再登場。4月も新しくゲノム編集の詳しい説明がありましたが、今回も面白そう!!「健康維持のための分子生物学」これもぜひお楽しみに。■また、今回は、9月の大好評バイオ実験講座に向けて、「班分けの調査アンケート」を取ります。大事な調査で全員提出ですので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。 (事務局バイオ担当 鈴木信夫)

